



THE LETTER 宇都宮東教室

第1号・目標に向かって進み続ける

発刊日 2025年9月2日

文責 熊澤洋一

長い夏休みも終わって、もうすぐ「秋」・・・でもなさそうですね。この暑さはいったいつまで続くのやら。

夏期講習会期間中は小学生、中学生がやって来てはミニテスト・授業を受けてそれぞれの目標に向かって勉強に励んでいました。特に中3受験生は、今も、「明確な目標」を持っている生徒ほどブレずに頑張っている姿が印象的です。どんな現状でも「譲れない目標」があると強いですね。また、「家庭では自学が難しい」と理解している生徒は「塾で」自分を追い込んで勉強しています。塾は安全で熱中症の心配もありません。集中できる環境で、時間を決めて「やりきる」習慣をつけましょう。そしてそれを継続することが成績アップの一因となります。成績上位者ほど「人の知らない所で、知らぬ間に」勉強しているものです。

小学校5・6年生の算数は間もなく「割合」「図形」の単元へと進んでいきます。特に「深い学習」「学力差がつきやすい」単元となり「理解」するにはかなりの時間を要すると考えます。学校の単元テストは、理解したうえで100点を取ることが当たり前で、「図らずも当たっちゃって100点をとれた」は今後すぐに通用しなくなっていきます。この単元が始まる前に、過去の履修単元に積み残しがあってはなりません。今月15(月・祝)に実施される算国学力テスト+算数解説授業に参加し弱点を克服しておきましょう。

中学生は「期末テスト」に全力を注いでいます。連日多くの生徒が「自学」に訪れ活気にあふれています。中3受験生は先日の「下野模試」から「期末テスト」「実力テスト」と大きなテストが続き休まる暇もなく、夏休みの学習成果を出すために必死です。ここはがんばる生徒が集う塾です。いつもご協力ありがとうございます。

